

【2018 活動報告①】

「みる」・「まなぶ」・「する」スポーツをテーマに、『スポーツフェア2018』が、平成30年5月13日（日）、埼玉県立武道館にて、開催されました。

柔道

■演武 10:10～10:20

現在、県チャンピオンである、吉田・早坂氏が「投の形」の演武を披露。子どもたちは、キレと迫力のある「投の形」を真剣に見学していました。



■体験 10:20～11:20

埼玉県女子柔道振興委員会の女性指導者たちが、初心者柔道体験教室を担当し、未経験者（幼児～小学6年生程度）約20人、始めて経験の浅い子ども約5人。未経験者（大人）約12人の方々に柔道体験をしていただきました。

<内容>

- ①柔道の礼法を覚えよう！（立礼・座礼）
- ②頭を守るよ！後ろ受け（長座から・中腰から）
- ③ころんでも大丈夫！横受け身（寝た状態から・中腰から）



■中島政司埼玉県柔道連盟会長講話

本県柔道連盟中島政司会長から、柔道体験者の方々に柔道の魅力についてお話がありました。

「生活の中に受け身は使えます。例えば、雪の日など、転んだ時に怪我をしない転び方

を身に付けることができます。」等々。会長自ら、柔道の広報活動にご尽力いただき、先頭に立って底辺拡大運動を行っていただきました。



* 中島政司県柔連会長の講話



* 指導をおこなった女性指導者4人と委員長
(向かって左から、宇井先生・菅先生・中島先生・飯田先生・川原)

1時間程度の練習と体験でしたが、普段なかなかできない仲間と交流したり、ご兄弟やお友達、保護者の方々に柔道体験をしていただくことができました。

練習後は、各自で色々な他種目の武道を体験したり、中庭での出店や食事を楽しみ、和太鼓の演奏を聞いたり、家族で楽しい時間を過ごしていただけだと思います。

次回は、平成30年12月1日(土)に行われる、「埼玉県武道祭」の中で活動予定です。

埼玉県女子柔道振興委員会は、地域に根付いた地道な活動を行ってまいります。

一緒に活動していただける元女子柔道選手のみな様、子どもが柔道をはじめてご興味を持たれた保護者のみな様、子どもから大人まで一緒に汗を流しませんか？

柔道場での楽しいひと時とたくさんの笑顔をお約束いたします。どうぞ奮ってご参加ください。たくさんのみな様をお待ちしております。

報告者：埼玉県女子柔道振興委員会委員長 川原 久乃